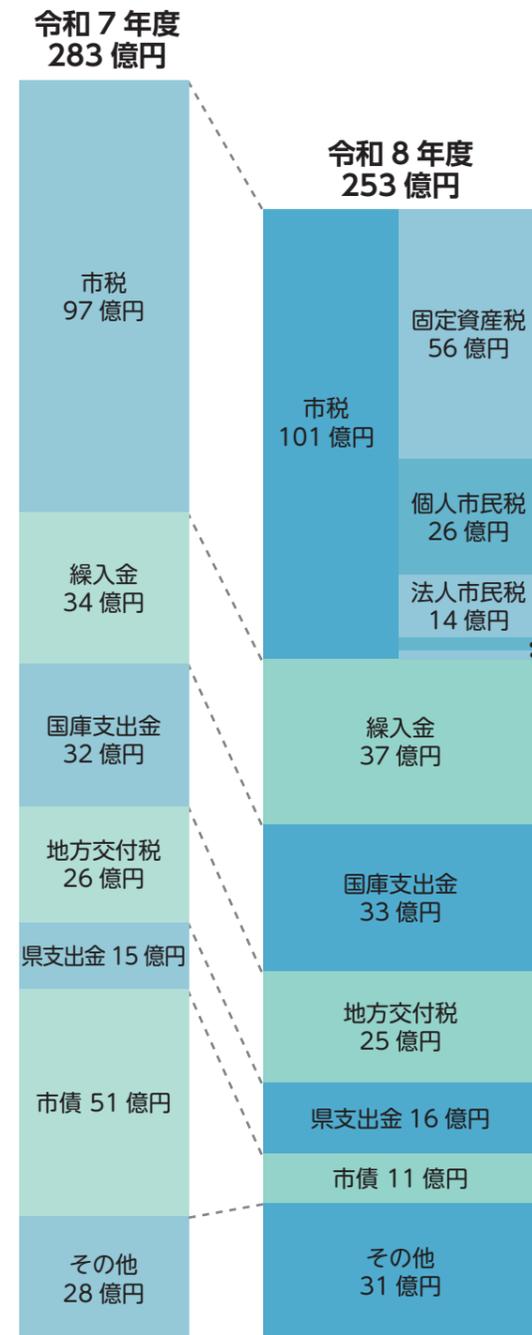
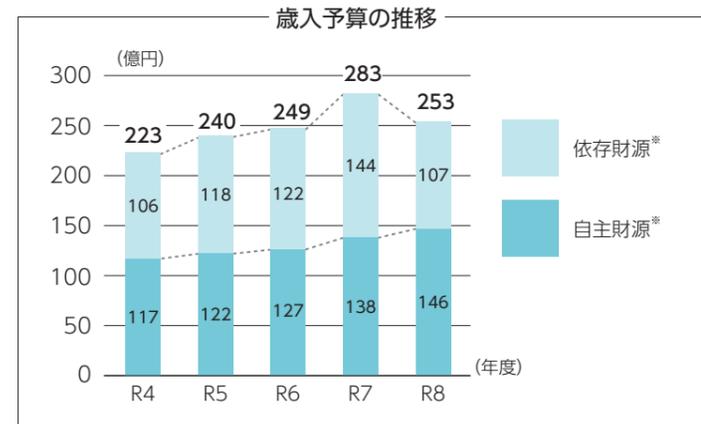


令和 8 年度 一般会計 当初予算

歳入 253 億円



令和 8 年度の一般会計当初予算の総額は 253 億円です。
物価高騰に対応した適切な価格転嫁を公共工事や業務委託に反映させた予算としました。
当初予算は 1 年間(一会計年度)に入ってくる収入「自主財源(市税



※依存財源…地方交付税、市債、国庫・県支出金など国や県から配分される財源
※自主財源…市民税、固定資産税など自主的に収入できる財源

市税(市民の皆さんから)

101 億円(前年度 4 億円増)を計上しました。
個人市民税は 1 億円増、法人市民税は 3 億円増、固定資産税は前年度同額としました。

繰入金(貯金や他会計から)

37 億円(前年度 3 億円増)を計上しました。
合併特例債などの借入償還に対応するため、基金(貯金)から一般会計へ繰り入れます。

国庫支出金(国からの補助金など)

33 億円(前年度 1 億円増)を計上しました。
児童手当費国庫負担金、障害者自立支援給付費国庫負担金などによります。

地方交付税(国からの配分)

25 億円(前年度 1 億円減)を計上しました。
前年度の市税が増加したことによります。

県支出金(県からの補助金など)

16 億円(前年度 1 億円増)を計上しました。
障害者自立支援給付費等県負担金、施設型給付費・地域型保育給付費県負担金などによります。

市債(借金)

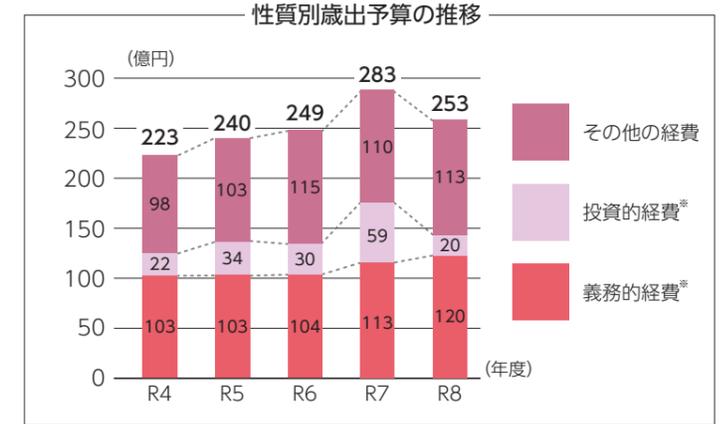
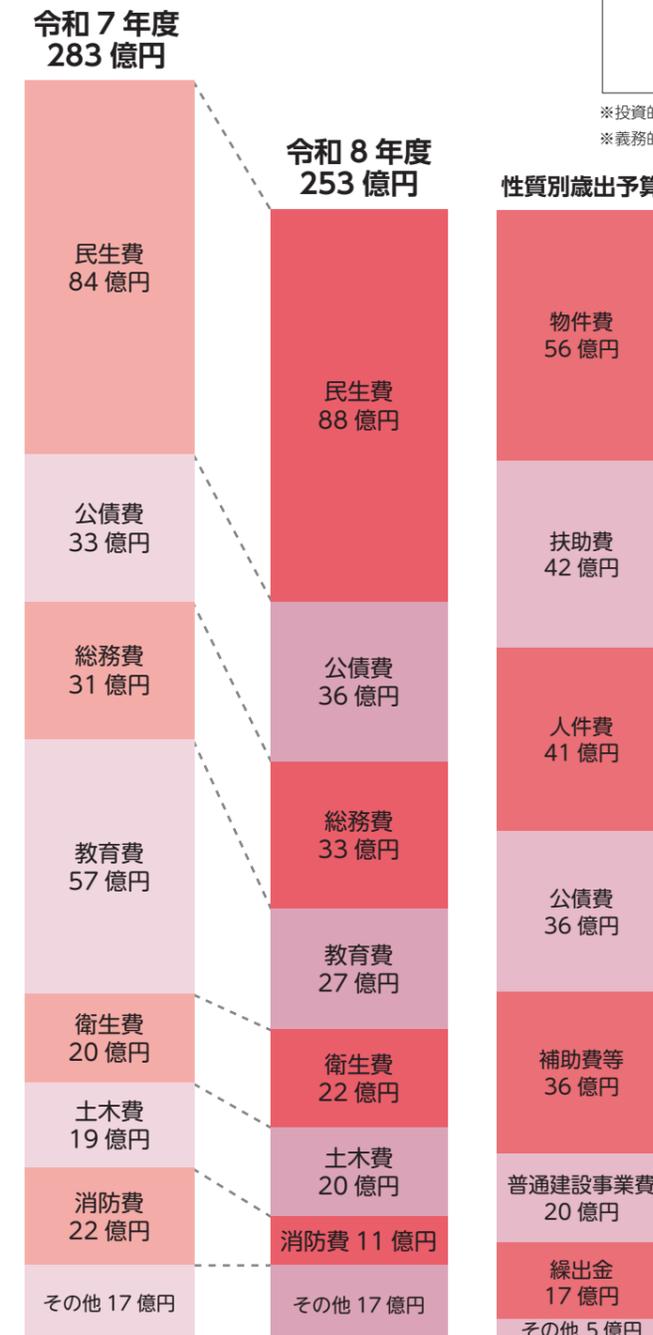
11 億円(前年度 40 億円減)を計上しました。
インフラ施設などの整備事業の財源として借り入れます。

など)と「依存財源(国から受ける地方交付税や市債(借金)など)を見積もった上で、行政上必要な支出の金額をバランスよく計画することが大切です。詳細情報はホームページで確認してください。
※金額は表示単位未満四捨五入のため合計が合わない場合があります。

財政課 ☎ 86-7742



歳出 253 億円



※投資的経費…支出の効果が資本形成に向けられ、施設など将来に残るものに支出される経費
※義務的経費…支出が義務付けられ任意に削減できない経費。人件費、扶助費、公債費の 3 つ

性質別歳出予算

民生費(福祉に)

88 億円(前年度 4 億円増)を計上しました。
福祉施策の充実や保育所の運営などを行います。

公債費(借りたお金の返済に)

36 億円(前年度 3 億円増)を計上しました。
合併特例債などで借り入れたお金の償還を行います。

総務費(税務や戸籍などに)

33 億円(前年度 2 億円増)を計上しました。
公共施設の整備、三岐鉄道北勢線の支援、福祉バスの運行などを行います。

教育費(学校教育やスポーツ振興などに)

27 億円(前年度 30 億円減)を計上しました。
学校の維持管理、施設整備などを行います。

衛生費(健康増進やごみ処理などに)

22 億円(前年度 2 億円増)を計上しました。
ごみ収集や感染症予防などを行います。

土木費(道路や公園などに)

20 億円(前年度 1 億円増)を計上しました。
通学路の安全対策や道路舗装の維持修繕などを行います。

消防費(災害対策などに)

11 億円(前年度 11 億円減)を計上しました。
防災体制の維持や消防車両の購入などを行います。